

令和6年度(2024)第4回 夏のつどい部会 議事録

沼南庁舎 大会議室

司会：西副部長

参加者：24名/49名

1. 中川会長あいさつ

全体会はONHで何をやっていくか改めて認識していく大切な会。成功に向けて今日は頑張りたい。

2. 本日の配布物

第4回レジュメ・前回議事録・第2回下見報告書&アンケートまとめ・全体会タイムスケジュール

3. 本日の流れ

①◎ONH当日の集合時間と解散時間について再確認(梅林部長)

東口日高屋・高島屋地球儀前・Bグループのミニストップ前 複数学区重なっている。

→変更しなくてよいが、子どもたちがすぐ分かるように、迷わないように工夫する。

集合場所では騒がない! 滞留しない! 使用許可必要だと思ったら取っておく。当日挨拶でもOK

◎土手でのイベント(梅林部長)

河川事務所と相談中。投光器申請なしで使用OK→次回下見で試す

楽しむ系：物を常時置くのは許可取りにくい&申請に時間かかる。すぐ出来るものがない。

→まずは楽しむ系より役に立つ物優先に話進める

②全体会部分の簡単な内容の共有(各責任者)

◎ONH全体概要・スケジュール・本部紹介(都竹副部長)

- ・参加生徒+運営スタッフ：635名参加
- ・主な変更点・・・生徒数300人→400人、グループ数3→2 本部・本部救護場所→柏中
全休憩所での水配布、一部コース変更
- ・ABの2グループ制。各グループ生徒100人→210~220人。
- ・隊列が長くなる→ペース落ちる→休憩所入る時間遅くなる→後ろの学区の休憩時間短くなる
- ・歩行ペース維持(1km/12分)・救護のタイミング・共連れ救護はなし←学区説明会でも伝える
- ・救護車6台で回す。
- ・本部の役割・・・情報伝達と管理・天候等の確な情報提供と指示。円滑に運営できるようサポート

◎同行(古賀副部長) ※「第40回同行担当者分科会資料2024」参照

- ・グループの並び：グループリーダー(GL)が先頭、サブリーダー(SL)が最後尾
Aグループ→10学区 生徒223名+大人63名 Bグループ→10学区 生徒204名+大人57名
- ・隊列の並び：学区の先頭ー生徒ー同行協力者ー生徒ー同行協力者ー生徒ー同行責任者
子どもをサンドするように等間隔に入る。声かけのバケツリレー忘れない。
先頭は歩行ペース維持→休憩所の入りが遅くなる&後ろの学区の休憩時間短くなる

<同行全員の役割>

- ・道間違えない、先導してルート案内、生徒の体調気配り、生徒の話し相手、トイレすぐに行かせる
- ・原則前の学区抜かない ※ゴールまでの最後の坂道のみ例外。小さなグループに分かれても必ず大人が付く。その場の状況で学区で判断。SLは必ずグループ最後尾につく。
- ・分断しても焦らずそのままのペースで歩く(急ぐと体力消耗)分断した場合、必ず大人が先頭に!!
- ・基本2列歩行。細い道は1列。車道と逆側に寄って歩く。
- ・明らかなペースダウン→早めに救護要請

＜同責の役割＞学区の最後尾につく、救護指示、点呼＆人数報告、休憩所でのブリーフィング参加
＜先頭の役割＞歩行ペース維持（1km/12分）、生徒を先頭の前行かせない、学区旗持つ、声かけ
＜GLの役割＞グループ先頭、歩行ペース維持、維持通過連絡、トランシーバーアプリ使用
＜SLの役割＞グループの最後尾につく、役割同責とほぼ同じ、トランシーバーアプリ使用

＜ルート変更について＞ ※全体会投影資料フォルダ「2024ONHコースバイク、歩行者MAP」参照

①スタート

ビックカメラ横の階段降りる→スカイプラザ沿い歩く→信号のない横断歩道→プリプリの方へ

②柏の葉公園ルート

十余二小→柏の葉公園右側をずっと歩行→横断歩道渡って左側通行→東大の横通過→

サイクルベースあさひまで直進→交差点を渡ってTXにぶつかったら右へ

※セブンイレブン近くに縁石出っばっている場所1か所あるので注意

◎休憩所（山本紫織会計）

Aグループ スタートー市柏ーゴール

山本・岩渕

「移動開始時間」＝休憩終わって、

Bグループ 富勢東小ー十余二小

水野・飯島

ブルーシートから立ち上がる時間

・スタート受付

名簿照らし合せ＆反射たすき・学区旗・ポーチ（点呼表・ONHマップ・救護要請カード）受け取る
→集合写真場所へ移動→開会式→出発 動き確認！

・休憩所到着から出発の流れ

到着（指定休憩場所へ移動、誘導がつく）→点呼→学区担当に報告（学区の札つけてる）→休憩→
移動開始5分前アナウンス→点呼（報告しない）→移動→外に並んで点呼→出発受付で報告

・同責の人数報告の伝え方 簡潔に！正確に！

「中原中生徒13名中13名、同行者4名中4名全員います。」

「中原中 1名救護で13名中12名。同行者付き添いで4名中3名います」※救護者がいる場合

・休憩所に着いたらすぐにトイレに行かせる。

移動開始時間にトイレから戻ってこない...

→大人1人ブルーシートに残し出発（救護カード渡しておく・様子見に行けるので同性が良い）

①最後の点呼前に戻ってきた→問題なし

②隊列出発してしまった→救護本部へ電話→学区先頭まで連れて行ってもらう

③出発点呼報告後に子ども＆付添人戻った→付添人が同責に報告→同責から出発受付へ報告

◎救護（神長さん） ※とにかく交通安全第一！慌てず落ち着いて、何かあればすぐ連絡！！

同行から電話→救護本部→救護車へ指示→救護者の元へ 救護車は6台

・同行責任者の判断：どんな理由でもペース維持できなくなったら救護要請！

気分悪い（眠い・疲れた・熱中症）、足痛い（歩行に支障）、前について行けない など。

・救護＝リタイアではない！ 子どもに伝える。救護が早ければ早く隊列に戻れる！

救護→救護本部（休息・治療）→隊列

留意点：①安全第一 救護車隊列後方から来ること多い

②救護車を要請後→目立つ場所に立つ！救護者を安全な場所に座らせる！他の車両に注意！

③救護車に付添人も乗る→付添人隊列先頭に届ける→生徒を救護本部へ（順番変わる場合も）

隊列に戻す手順：①本部で救護者の意思確認 ②救護本部or救護車から、同責へ電話

③合流。その後救護車同乗者が本部へ電話

◎バイク隊（谷口副部長） ※「2024ONHコースバイク、歩行者MAP」しっかり見ておく！

- ・バイク隊メンバーの紹介・・・A5名、B4名の9名。初の女性バイク隊員。
- ・基本危険、懸念箇所立つ。右か左か分かり難いところは看板を見る（場所によって光る看板設置）
同行はコース変更箇所含めしっかりルート分かっているのが前提。バイクMapよく見る。
赤○の箇所→バイク隊が付く。青○→同行者が安全確認をする箇所
- ・バイク隊：ぴかぴかベスト着て棒を持っている。誘導しながら“魂の声かけ”する。

<注意>

田中北小交差点（賛助会さん誘導箇所）2方向渡し

その先香取神社交差点新しく信号ついた：歩行者用信号が全部青になる（15秒間）押しボタン式

→隊列縮めて一気に斜め渡しする。学区分断されやすい箇所 ※バイク隊もつく

◎学区説明会について（吉原役員）

参加費500円→600円に変更。

学区説明会で回収：参加費、同意書

学区説明会で配布：タオル、しおり、領収証、保護者への手紙

学区説明会用資料：パワポのプレゼン資料、イメージ動画、歩行ペース音源 補助資料として使用可能
基本はしおりで。※しおりの中身を全部説明すれば子どもに対しては問題ない。

<しおり変更点> ・マスク削除・曲の変更、

- ・Tシャツ2枚→3枚。救護本部エアコン効いてる。身体が冷えるのに着替えがない子が多々いた。
- ・味変について。今回休憩所で水しか用意していないので粉があると便利。粉ばらまかないように注意

<特記事項> ・友連れ救護禁止・後ろの学区に抜かれたら救護・声かけのバケツリレー

※補足として説明

- ・テーピング/絆創膏→大人持ってるので必要な時声かける

◎ONH決定中止判断フロー（谷口副部長） ※20240623部会フォルダ「中止マニュアル2024」参照

- ・中止判断項目を会長・副会長・役員・GL・SL・行政（当日のみ）で話し合い、全体考慮した上で可否判断。決まったら従ってもらう。
- ・開催可否判断：7日前、3日前、前日、当日11時&16時。
中止時：本部→LINE送信（全員集合、同責、休憩所、救護、バイク隊）→学区・参加者・協力者へ
確実に連絡漏れがないように！！ 二重三重に届く可能性も。全員に必ず伝えることが大切。
- ・事前に必ず参加者の保護者と導通確認→電話、ショートメッセージ、LINE等。確実に繋がる。
学区の担当者（特に参加者多い学区）決めておく→何かあった時スムーズに連絡できるように。
※バイク・救護車運転手は当日の連絡担当から外しておく（運転中だったり撤収作業あるので）
- ・中止の場合：リフレクター、完歩パン、飲み物→**柏中に25日7時まで**に取りに行く

③分科会の責任者（梅林部長）説明内容の確認（梅林部長） ※時間がないため、説明内容の確認省略。

<各責任者の紹介> 同行：古賀、バイク隊：谷口、本部救護・救護車：都竹・神長、休憩所：山本紫織

※全体会の連絡行き届いていない→部長に連絡あった

- ・協力者等たくさんの方が関わっている。意思疎通・共通認識持って欲しい。
- ・一度学区で集まる機会があるといい

④学区説明会の説明（吉原役員）

- ・基本しおりを中心に説明をすれば十分。フォルダに資料一式入っているので補助資料として使用可能
パワポで作成の資料、しおりの順番に合わせて作ってある
パワポの空欄に学区・集合解散場所、相談員連絡先等入力しておくで便利
- ・しおり：中原中 明神美咲さん、タオル：中原中 佐藤あずささん

<強調して欲しいポイント>

- ・保護者への手紙は必ず渡す。健康情報カードは必ず保護者に記入してもらい当日持ってくる
- ・学区集合場所に遅刻をしない、忘れ物をしない！出発解散時間と学区集合解散時間は違うこと説明。
- ・歩行ペース：普段より歩くペース速いこと説明。
- ・持ち物ビニール袋に入れてくる→濡れるのを防ぐ
- ・各休憩所に更衣室ある
- ・Tシャツ2枚→3枚。救護本部エアコン効いてる。身体が冷えるのに着替えのない子が去年多々いた。
- ・各休憩所で水配布：持ってくるのは1～2本でOK。味変の粉があると便利。粉ばらまかないように注意
- ・ONH終わった後にそのまま部活に行く子も...十分休息取って欲しい
- ・スマホ：集合してから解散するまでは使用禁止。大人も使用気を付ける。
連絡も相談員経由でできるので問題ない。写真も相談員で撮る。
- ・友達れ救護はダメ。声かけのバケツリレー徹底。テーピングと絆創膏あるので必要なら言って。
- ・後ろの学区に抜かれたら救護

⑤欠席者への資料配布方法の確認（都竹副部長）

- ・全体会資料：各学区で持ち帰って渡す
- ・分科会資料：救護・休憩所のみ紙で配布。欠席者の分もらう。
- ・同行：ファイルを共有する→欠席者に伝える ※全員に情報が行くように！
- ・夏つど部員は分科会資料全部見られる。一部HPにも掲載している

★今後の予定★

7月19日前後	学区説明会	
7月20日（土）～21日（日）	第3回下見	本番同様の役割で行う
8月4日（日）	第5回部会	※ポスティング計画&文書配布→お盆までには配布 ※学区説明会で集めた参加費・同意書回収
8月4日（日）18時～	決起集会♡	
8月10日（土）午後～	休憩所物品準備@大堀川（旧市立柏幼稚園）	※参加可能な方ぜひ！
8月23日（金）	前日準備	
8月24日（土）～25日（日）	第40回ONH本番	みんなで楽しく頑張りましょう！♡
9月7日（土）	大大打ち上げ♡	相談員&協力者全員対象、どんどん予告して♪

当日集合場所で学区旗必要な場合→8月4日に渡すこと可能。事前に役員に伝える。

＜当日の動きの確認＞～全体会より～

同行

- ・生徒集合の30分～40分前に集合
- ・持ち物確認（反射板・学区集合場所での点呼表・生徒連絡先）
- ・当日の役割分担、救護要請の順番＆手順確認

生徒到着

点呼→健康カードの確認 ※検温忘れ：受付で検温 かっぱ忘れ：受付でゴミ袋配布（傘ダメ）

生徒遅刻

生徒に電話→連絡つかない場合、本部に連絡来てないか確認→ない場合、相談員1人残して受付へ

スタート受付

点呼→同責が受付へ→集合写真撮影→開会式場所へ

歩行開始

- ・土手入口で水分補給、救護必要か確認。基本土手での救護なし。命に関わる場合はバイク隊出動。
- ・カッパ GLの指示で必ず着用→逃すと途中で止まって着られない
- ・後ろの学区に抜かれたら救護。明らかにペースダウンしたら早めに救護要請。
- ・友連れ救護はダメ。声かけのバケツリレー徹底。
- ・分断しても焦らずそのままのペース維持。分断したら必ず大人が先頭に！！

救護の確認

- ・暗闇でどこにいるか分からない→ライトで地面照らしたりアピールする。道路照らすのは×
- ・救護車前にライトつけている→見えたらアピールして欲しい
- ・付添いも一緒に乗る
- ・同責→点呼カードの救護者＋付添いにチェック入れる

休憩所

- ①靴を靴袋に入れる
- ②案内された場所で点呼＋同責が学区担当者に報告
- ③生徒にトイレ・更衣室の場所伝える。濡れていたらずぐ着替え。トイレも早めに。
（休憩中に同責ブリーフィング）
- ④移動開始5分前コール 点呼する（報告なし）
- ⑤移動開始 外へ（いない子がいる場合は大人1人残す）
- ⑥点呼→同責出発受付へ報告
- ⑦GOで出発

- ・トイレから戻ってこない：大人1人（同性がいい）残して移動←救護カード渡しておく
- ・出発まで戻ってこなければそのまま出発
- ・出発後は付添いが救護要請して、車で隊列に戻してもらう

ゴール

- ①点呼、ゴール担当へ報告＆ポーチ返却
- ②トイレ・更衣室の場所伝える
- ③完歩パン・ジュース配布。その場で食べてもOK
- ④閉会式
- ⑤解散場所へ

解散場所

- ①最終点呼
- ②解散
- ③同責本部へ解散報告